

「地域農業の未来を担う」

三浦 裕太郎 (37 歳)
(内子町)

U ターン



1 就農の動機・理由

両親は農業をしていなかったが、葉たばこ農家の祖父母を小学生から高校生まで手伝っており、いつかは後を継いで農業をしたいという気持ちが出ていた。

30 歳くらいで就農しようと農業以外の仕事をしていたが、祖父母が高齢となりけがをしたことから予定よりも早めに後を継ごうと思った。

○主要農業機械

トラクター	2 台
田植え機	1 台
コンバイン	1 台
芋掘り機	1 台
移植機	1 台
乗用草刈機	1 台
運搬車	1 台
ドローン (防除・施肥用)	1 台

2 農業経営の概要

○経営の展開

項目	就農時の経営 (平成 26 年)	現在の経営 (令和 6 年)	将来の経営 (令和 9 年)
労働力	男 1 人 (本人)	男 1 人 (本人) 従業員 1 人	男 1 人 (本人) 従業員 2 人
経営耕地	樹園地 150 a 水田 80 a 畑 100 a	樹園地 190 a 水田 40 a 畑 300 a	樹園地 250 a 水田 500 a 畑 800 a
経営内容	くり 150a かぼちゃ 20a キャベツ 10a 水稻 80a ミシマサイコ 20a	くり 150a かぼちゃ 80a キャベツ 20a 水稻 40a じゃがいも 100a キウイフルーツ 40a きゅうり 18a	くり 150a かぼちゃ 300a キャベツ 40a 水稻 500a じゃがいも 300a キウイフルーツ 100a きゅうり 36a はだか麦 200a

○農業用施設

農業用倉庫 2 棟 (うち 1 棟賃借)

3 あしあと

(1) 就農までの主な経歴

出身地 愛媛県大洲市

職歴 設備工事会社・小売業勤務

就農研修歴 なし

就農年月 平成 26 年 4 月

(2) 就農時の思い

無農薬で農業を行う予定であったが、病虫害被害が思いのほか多く、現実には厳しい状況であったため、減農薬栽培に軌道修正した。

4 就農時の取り組み

(1) 技術の習得

主に、祖父から栽培技術等を習得した。また、栽培講習会等に積極的に参加し、JA の指導員や普及指導班の職員からも技術を習得した。近所のキウイフルーツ園に手伝いに行くことでも技術習得した。

(2) 資金の準備

自己資金はほぼなかったが、祖父母

と同居して農業を始めたので当初の生活はできた。就農後、町と相談し生活費や運転資金を確保するため青年就農給付金を受給した（給付期間は1年短くなった）。

また、きゅうりの生産資材購入にはJAと町の補助が活用でき、機械（移植機）の購入には青年等就農資金（融資）を活用した。

(3) 農地・住宅の確保

農地と住宅は、ともに祖父母から引き継いだ。そのため、新たに探す必要がなかった。

(4) その他苦労したこと

地元での就農ではなかったため地域の人とのつながりがなく、技術等について気軽に聞くことができなかった。

青年農業者連絡協議会に加入していたが、当初は共通の作物や知り合いもいなかったので活動へあまり参加しなかった。それでも徐々に共通作物の会員や知り合いも増え、また、いろいろな会への参加を増やすことで人とのつながりを広げていった。

5 農業経営の特徴

減農薬・減化学肥料栽培のため、堆肥による土づくりを実践している。作業効率向上も重要視しており、灌水施設にタイマー機能を自分で設置する等、効率化のための道具を自作している。

6 これからの夢

内子町は農業者の高齢化が進んでおり、遊休農地が増加している。遊休農地にならないようできるだけ農地は引き受けたい。また就農者を増やしたく、研修生も受け入れたい。

高齢農家の作業支援も行い、将来的に遊休農地をゼロにすることを目指して頑

張りたい。

7 成功したキーポイント

好きな作物を作り続けたことと努力すればその分成果として返ってきたからだと思う。

また、子供が生まれたことで、「この子たちが大人になっても食べていけるように」という強い気持ちが、ここまで続けることができた要因でもある。

8 就農を目指す方へのアドバイス

近年は、気候変動が大きく、農作物の栽培が難しくなっています。しかし、努力すればその分良いものができるので最初から完璧を目指さず、まずは失敗するものとして挑戦し続けてほしいです。

○ 指導機関からのひとこと

三浦さんは自身の経営だけでなく、青年農業者活動にも積極的で、仲間とともに地域農業に貢献されています。

就農希望者の研修受入も視野に入れており、地域農業を支える人材として活躍されることを期待しています。

執筆機関

南予地方局農業振興課地域農業育成室
大洲農業指導班
電話番号 0893-24-4125



廃ぼどう園を畑にするため棚を除去